

■株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
なお、中間配当を実施するときの基準日は、
9月30日といたします。

定時株主総会 毎年6月下旬開催

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
電話 0120-094-777 (通話料無料)
なお、特別口座に記録された株式に関するお手続き
用紙（届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単
元未満株式買取請求取次依頼書等）のご請求につ
きましては、インターネットにより24時間受け付
けておりますので、ご利用ください。
<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 JASDAQ市場

公告方法 電子公告により行います。
当社ウェブサイト <http://www.terasaki.co.jp>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行株式会社）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。

 寺崎電気産業株式会社

〒547-0002 大阪市平野区加美東六丁目13番47号
TEL：06-6791-2701 (代)

ウェブサイトのご案内
<http://www.terasaki.co.jp>
寺崎電気産業 検索



最新のトピックスをはじめ、業績報告や会社情報などをわかりやすくご案内しております。



第39期 年次報告書

2018年4月1日～2019年3月31日

UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

 ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C013080

 VEGETABLE
OIL INK

寺崎電気産業株式会社
TERASAKI ELECTRIC CO., LTD.

証券コード：6637



船舶用システム製品

船舶用市場における配電制御システムで世界のリーディングメーカーとして挑戦する



産業用システム製品

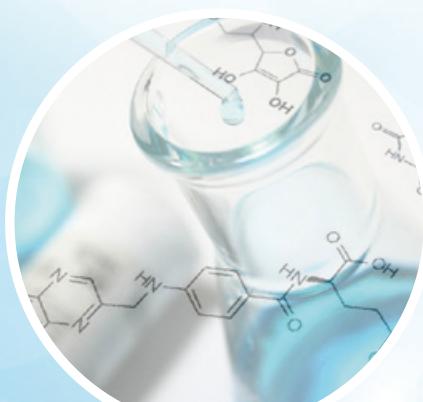
産業用市場における配電制御システムで価値ある独自性を発揮する



機器 (ブレーカ) 製品

世界で最も信頼されるブレーカメーカーになる

配電制御の革新を続けるテラサキ



メディカルデバイス

メディカルデバイスメーカーとして人々の健康と安心に貢献する



エンジニアリング及びライフサイクルサービス

エンジニアリング及びライフサイクル事業を通じて世界中のお客様にソリューションをお届けする

株主の皆様へ

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

まずは、2018年8月に判明しました元従業員による着服行為に関しまして、株主の皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。当社は本件を厳粛に受け止め、全社をあげてコンプライアンス意識を高めるとともに、再発防止策の実行及び内部管理体制を再構築し、引き続き内部統制システムの強化を図ってまいります。

さて、当社グループをとりまく経済環境は、国内において、企業収益の改善から、設備投資が堅調に推移しました。海外においては、米国、欧州では堅調に推移しましたが、英国では弱含み、中国でも減速傾向となりました。当社の主要顧客である造船業界においては、新造船の受注が緩やかな回復基調で推移したものの、依然として船価は回復しておらず、厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、環境関連市場への営業強化、新製品の開発、並びに原価低減及び経費

低減等に努めてまいりました。

その結果、売上高は中国の船舶用システム製品等が増加したものの、コンテナ船及び産業用システム製品の海外インフラ向けが減少したことにより、前年同期と比べ減少しました。営業利益は依然船価が低迷していること及び機器製品の新製品開発費の増加等により減益となりました。経常利益は、為替差益の計上があるものの減益、親会社株主に帰属する当期純利益は、固定資産売却益等の計上があるものの減益となりました。

2019年度は、環境市場向けの受注拡大を見込んでおります。今後も、“TEAM TERASAKI”としてグローバルに連携強化を行い、様々な顧客ニーズへの的確かつ迅速な対応により顧客満足度を高めることで、5事業それぞれの発展に全力で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月



代表取締役社長
寺崎 泰造

第39期 連結決算ハイライト

売上高

35,311百万円

前年同期比 4.3%減

営業利益

1,342百万円

前年同期比 39.9%減

経常利益

1,923百万円

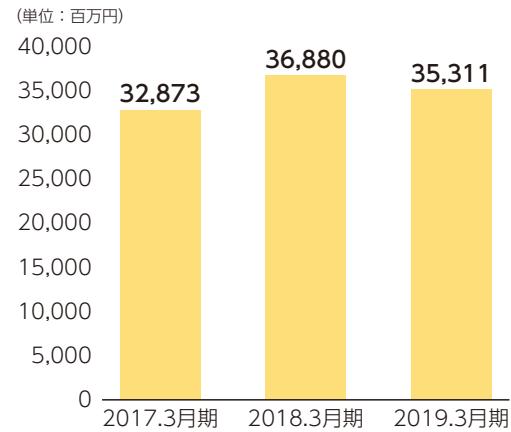
前年同期比 15.0%減

親会社株主に帰属する当期純利益

1,307百万円

前年同期比 9.3%減

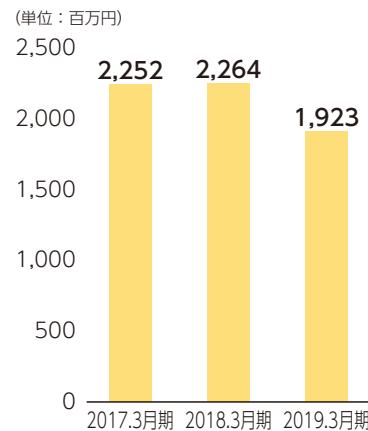
売上高



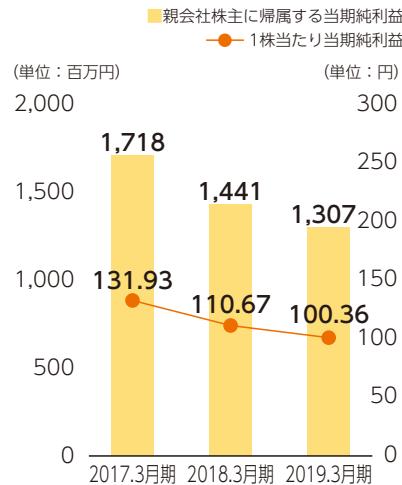
営業利益 / 営業利益率



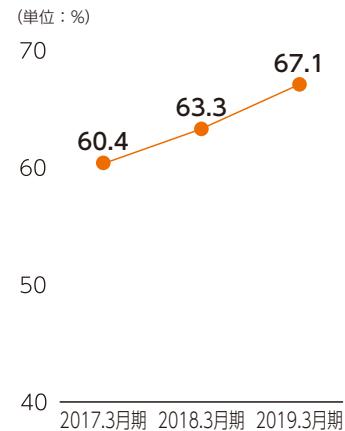
経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益 / 1株当たり当期純利益



自己資本比率



連結貸借対照表

(単位: 百万円)

科目	前期末 (2018年3月31日現在)	当期末 (2019年3月31日現在)
[資産の部]		
流動資産	32,938	32,570
固定資産	13,638	12,179
有形固定資産	9,478	8,937
無形固定資産	185	165
投資その他の資産	3,975	3,076
資産合計	46,577	44,749

(単位: 百万円)

科目	前期末 (2018年3月31日現在)	当期末 (2019年3月31日現在)
[負債の部]		
流動負債	13,593	12,546
固定負債	3,474	2,131
負債合計	17,068	14,678
[純資産の部]		
株主資本	28,301	29,427
資本金	1,236	1,236
資本剰余金	2,244	2,244
利益剰余金	24,822	25,947
自己株式	△1	△1
その他の包括利益累計額	1,166	607
非支配株主持分	40	37
純資産合計	29,509	30,071
負債及び純資産合計	46,577	44,749

連結損益計算書

(単位: 百万円)

科目	前期 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)	当期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
売上高	36,880	35,311
売上原価	26,620	25,733
売上総利益	10,259	9,578
販売費及び一般管理費	8,024	8,235
営業利益	2,235	1,342
営業外収益	334	625
営業外費用	305	44
経常利益	2,264	1,923
特別利益	27	208
特別損失	9	0
税金等調整前当期純利益	2,282	2,131
法人税、住民税及び事業税	709	512
法人税等調整額	127	313
当期純利益	1,445	1,305
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	4	△1
親会社株主に帰属する当期純利益	1,441	1,307

連結キャッシュ・フロー計算書

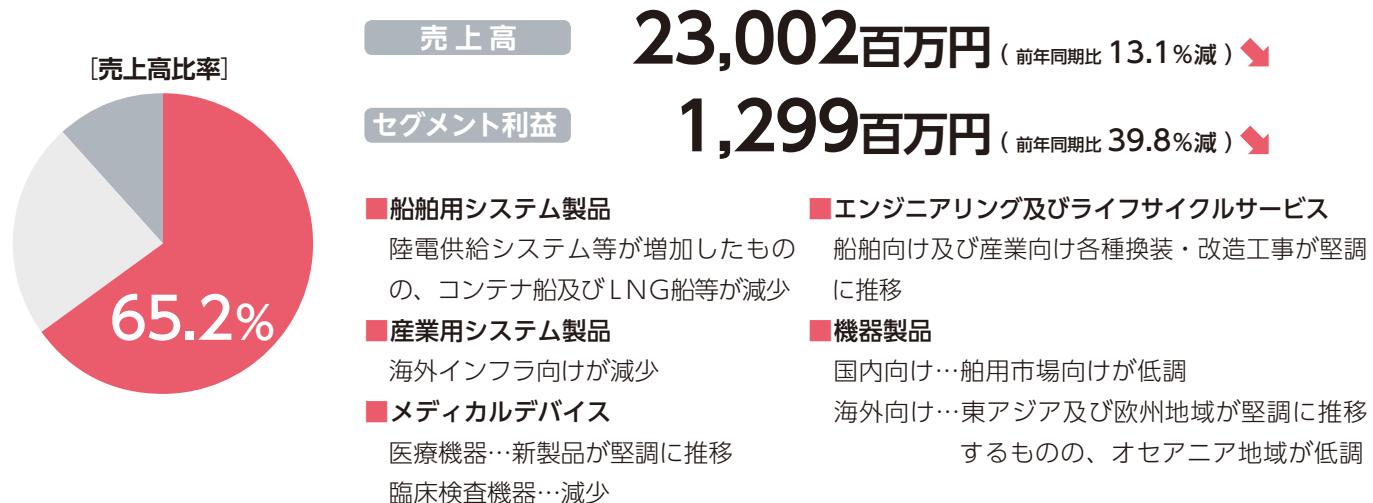
(単位: 百万円)

科目	前期 (2017年4月1日から 2018年3月31日まで)	当期 (2018年4月1日から 2019年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,512	1,112
投資活動によるキャッシュ・フロー	△865	△437
財務活動によるキャッシュ・フロー	△880	△1,018
現金及び現金同等物に係る換算差額	247	△56
現金及び現金同等物の増減額	1,014	△400
現金及び現金同等物の期首残高	10,766	11,768
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額	△12	-
現金及び現金同等物の期末残高	11,768	11,368

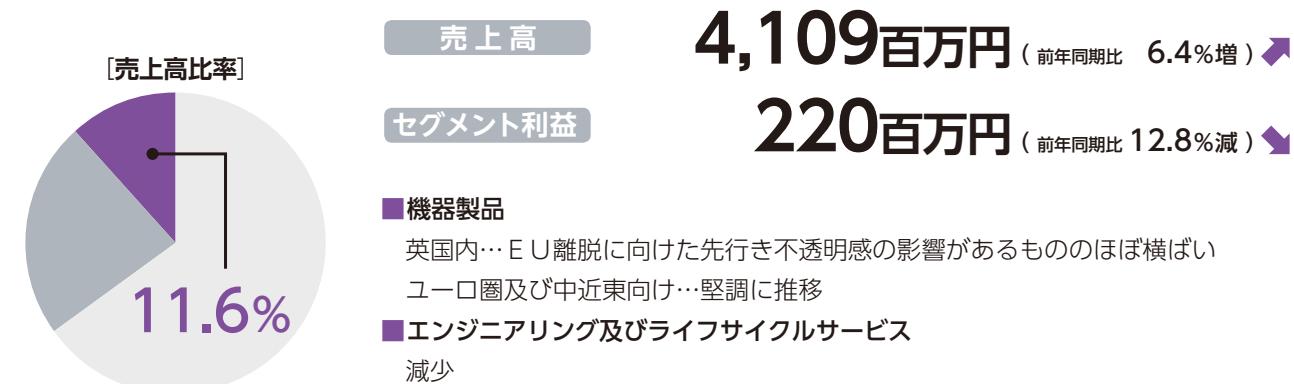
(注1) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
(注2) 過年度会計上の誤謬の訂正は、財務諸表に反映しております。

所在地別セグメントの概況

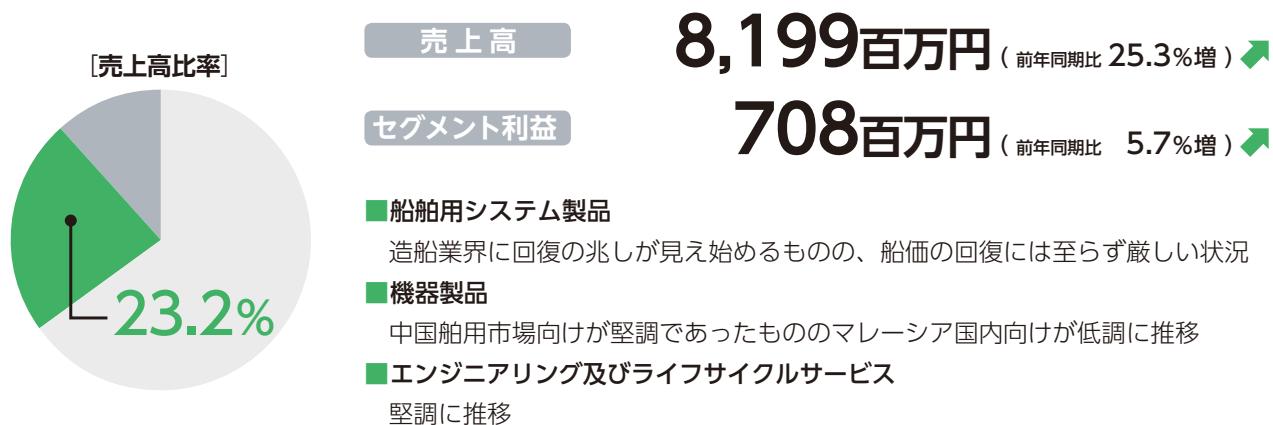
日本



ヨーロッパ



アジア



製品別



プラットフォームプロバイダーとして初めて登録されました

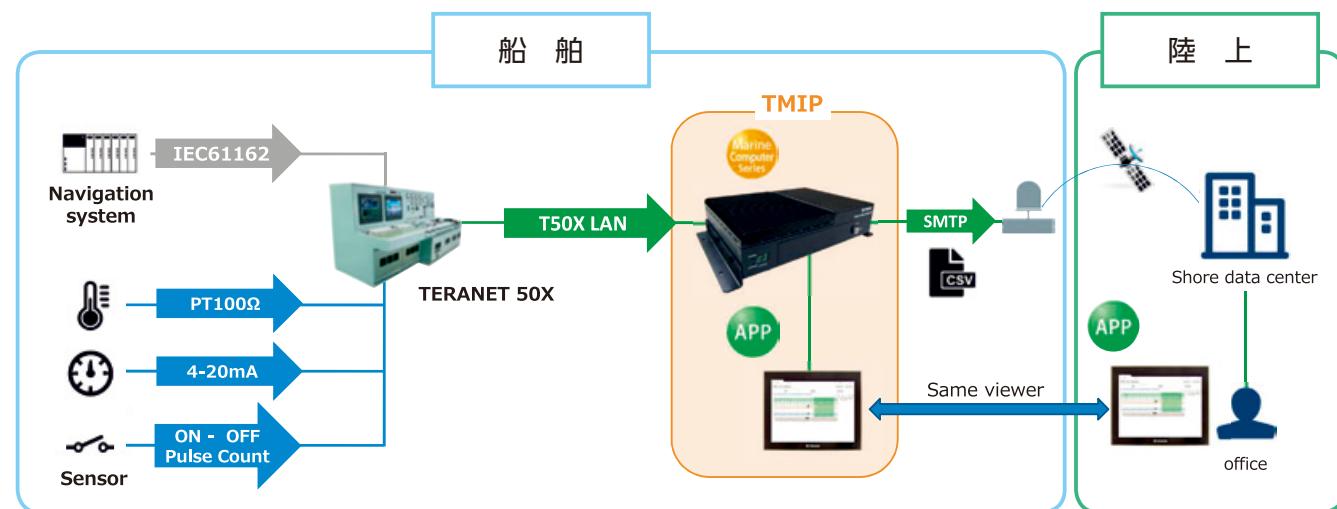
近年、国土交通省は「海事産業の生産性革命（i-Shipping）による造船の輸出拡大と地方創生」を進めており、船舶の開発・建造から運航までの全てのフェーズに、インターネットなどの情報通信技術を取り入れ、国内造船業の国際競争力を向上させ、世界シェア3割の獲得を目指しています。また、IoT・ビッグデータなどの先進的な技術を活用した船舶（IoT活用船）や船用機器の研究開発を支援しています。

船舶が持つデータには、運航情報、気象・海象情報、船体・機器・機関の状態などがあります。従来、これらの船舶データは、船舶に搭載されるシステム及び機器によって個々に収集・利用されることが多く、互いのデータの共有及び関連付け、データを回収または分析する環境は整っていませんでした。そこで、船舶データ活用の基盤として2015年12月に一般財団法人日本海事協会が主体となり(株)シップデータセンターを設立、同センターは2018年4月に船舶の運航データを収集し、関係者間で共有するとともに、

造船所・メーカー等へデータ利用権や各種サービスを提供するための共通基盤“Internet of Ships オープンプラットフォーム（以下 IoS-OP）”並びに海運事業者、造船事業者、船用工業事業者、気象情報会社等会員登録を受けた事業者が参加する組織“IoS-OP コンソーシアム”を立ち上げました。

2019年2月25日、当社は(株)シップデータセンターが立ち上げたIoS-OPにおいて、船上でのデータ収集装置を提供するプラットフォームプロバイダーとして初めて事業者登録されました。

当社は、この取り組みの中で、海事業界全体におけるデータ活用に貢献し、業界全体の発展に努め、次世代へ繋ぐ役割を果たしてまいります。



TMIP (TERASAKI Marine Information Platform)

船内の様々なシステムよりデータを収集・保存し、陸上へ送信する装置です。



統合監視制御システムTERANET50X

様々なアプリケーションとデータ共有が可能な通信及びデータの蓄積機能を持つ“ビッグデータ”及び“IoT”の活用を見据えた船陸間情報共有基盤であり、船級協会による使用承認を取得しております。また、省エネ船にも搭載され、プラントの最適運転効率を高めることで地球環境保全に貢献しています。

■会社の概要

商号 寺崎電気産業株式会社
 本社 大阪市平野区加美東六丁目13番47号
 創業 1923年(大正12年)10月1日
 設立 1980年(昭和55年)4月1日
 資本金 12億36百万円
 従業員数 1,811名(連結)
 558名(単体)
 連結子会社 国内5社、海外8社

ISO9001認証
 当社は品質マネジメントシステムの国際規格であるISO9001の認証を取得しています。
 (対象となる事業所)
 ・システム事業：寺崎電気産業株式会社 本社、八尾工場、及び八尾工場板金課加美作業場、東京営業所、九州出張所
 ・機器事業：寺崎電気産業株式会社 本社、加美工場

ISO9001及びISO13485認証
 当社のシステム事業医療機器関連組織は、テュフラインランドジャパンからISO9001及び医療機器における品質マネジメントシステムの国際規格であるISO13485の認証を取得しています。

ISO14001認証
 当社は環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得しています。
 (対象となる事業所)
 寺崎電気産業株式会社 本社、八尾事業所、加美事業所
 テラサキ伊万里株式会社、株式会社耶馬溪製作所

OHSAS18001認証
 当社は労働安全衛生マネジメントシステム規格であるOHSAS18001の認証を取得しています。
 (対象となる事業所)
 寺崎電気産業株式会社 本社、八尾事業所、加美事業所
 テラサキ伊万里株式会社、株式会社耶馬溪製作所

■役員 (2019年6月27日現在)

代表取締役社長 寺崎 泰造
 専務取締役 周藤 忠 経理・経営企画・技術・情報開示担当
 専務取締役 岡田 俊二 システム事業担当
 常務取締役 熊澤 和信 人事・総務担当
 取締役 西田 昌央 システム事業船用担当
 エンジニアリング・ライフサイクル事業担当
 取締役 梅本 好弘 機器事業担当
 取締役 小林 裕史 機器事業営業担当
 取締役 長瀬 順治 常勤監査等委員
 取締役 千代田 邦夫 監査等委員(社外)
 取締役 鷹野 俊司 監査等委員(社外)



■株式の状況

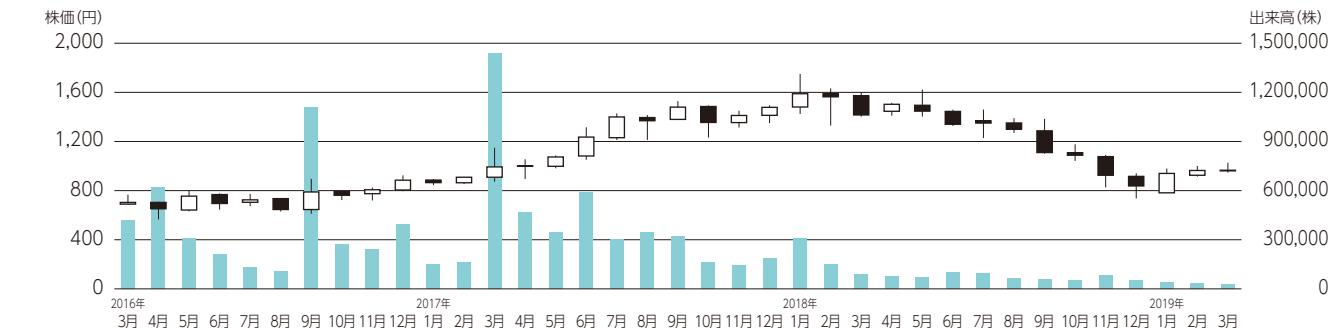
発行可能株式総数 52,000,000株
 発行済株式の総数 13,030,000株
 株主数 852名

■大株主の状況(上位10名)

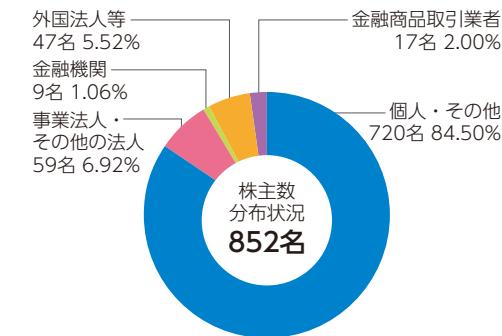
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社寺崎	2,200	16.89
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,167	8.95
寺崎 泰造	1,118	8.58
テラサキトラスト株式会社	866	6.64
荒巻 かおり	738	5.66
テラサキ従業員持株会	687	5.27
寺崎 雄造	677	5.19
株式会社芳山社	653	5.01
テラサキ共栄会	486	3.73
有限会社アーク	400	3.07

(注) 持株比率は自己株式(1,021株)を控除して計算しております。

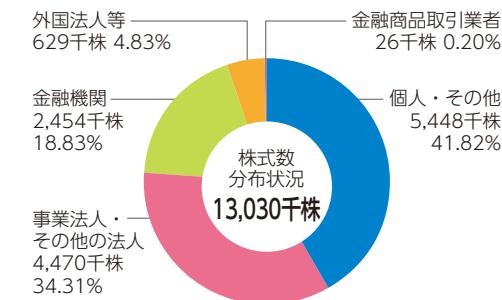
■株価/出来高の推移(東京証券取引所)



■所有者別分布状況



※自己株式は個人・その他に含めて記載しております。



※自己株式(1,021株)は個人・その他に含めて記載しております。